

MTM 導入・構築セミナー感想文

医院名 : 柴田歯科医院 (秋田県雄勝郡)

実施日 : 2012年4月25日

実施内容 : MTM 導入・構築セミナー (1日目)

<院長 柴田貞彦 様>

当院は2006年12月にOPコースを終了し、その直後からスMTMを実践してきました。2008年1月には医院を移転し、本格的にOP診療所として再スタートしました。ここ5年あまりでMTMは定着してきているように思います。今後は、質を高め、結果を出すことが課題になるかと考えています。そこで今回原点に戻り、スタッフ全員でMTMの基本事項を再確認したいと考えています。また、MTM実践の留意事項等についても徳本さんの経験を交えながらお話いただければと思います。スタッフにもMTMを実践してきたの疑問点や問題点があるようですので、今回のセミナーが、それらを解決する機会になればと考えています。

<歯科医師 福田大介 様>

日ごろ、診療に追われて歯科診療に対する視野が狭くなっていたのだろう。今回、徳本さんに院内の見学とセミナーを行っていただくことによって、日ごろ自分の行っている診療を一步引いた目線で見直すことができた。格好をつけるとか体裁を整えるという意味ではなく、客観的に柴田歯科医院での自分の立ち居地を確認できたように思う。まだまだ努力しなければいけない部分があり、また知識も増やしてゆかなければと反省させられた。

Dr.としてMTMにどう関わっていくか、MTMでの主役はやはりDHでありDr.はその活動の手助けをしてゆく役目をということ、もちろん最終的な責任はDr.が担うものではあるが、メンテナンスで来院される患者さんと接する時間はDHに比べ短時間となってしまう。矯正歯科医として自分の理想は、カリエスフリーでかつ歯列咬合も整った患者さんを増やすことである。その理想を達成するためにはDr.以上にDHの果たす役割が重要となる。DHをどう育てて、活用してゆかによって医院のMTM、歯科診療の成功が左右される。そのことを理解しているつもりではあったが、今回のセミナーに参加することでMTMを歯科診療の基本として取り入れることの重要性を再確認できた。またハイジアができるまでの経緯、その理念、目的をわかり易く解説していただき今後のハイジアでの活動にも積極的に参加することでよりよい医院環境を構築してゆけると感じた。

柴田歯科医院で行ってきた MTM と MTM に基づいた専門治療、患者教育、啓蒙活動について振り返ってみると、もちろん完璧ではないし完成したものではないが、日吉歯科診療所で行っている活動と同じ方向を向いて、進んでいると感じた。より高いレベルでの MTM、および歯科診療を行えるように日々努力してゆきたい。

徳本さんすばらしいセミナーでした。ありがとうございました。

< 歯科衛生士 安倍佳子 様 >

近年、歯科に対する日本人の常識が徐々に見直されているように見受けられますが、まだまだ私たち DH がすべきことが残されています。

欧米と比較するとかけ離れた歯科意識である為、一般的なその意識を覆すことを診療のなかで実践していかななくてはなりません。

その時に DH に要求されることは SRP などの技術の前に人に伝える能力や人を引き付ける人間性が必要なのだと感じます。

徳本先生のお話の中にも患者さんを教育し伝える DH の知識・能力ということがありました。また、徳本先生から人として DH としての魅力を感じ、これが患者さんを引き付ける力なのだと思います。

患者さんに伝えたい→詳しく学びたいという構図が成り立つ訳で、自然に起こる学習意欲であるから DH はライセンスを持っている限り学び続けるのだと理解しました。

自分が DH としてこれから目指すものを真剣に考える機会を与えていただいた講義でした。

< 歯科衛生士 奥山裕子 様 > (新人)

今回、徳本さんのお話を聞くことが出来て本当に良かったと思いました。実際のところ、学校で学んできた歯科衛生士像と柴田歯科に来てからの歯科衛生士像が頭の中で混在してしまってよく分からなくなっていました。そんな時に本来の歯科衛生士の仕事はどういうものなのかを聞いてとても感動しましたし、参考にさせていただきたいと思いました。そして再度 MTM の重要性や流れも理解することができました。

私たち歯科衛生士は勉強し続けるかわりにライセンスを預かっている。だから勉強を辞めるときはライセンスを返すときだというのをお聞きしてその通りだと思いました。それに改めて自分ももっともっと勉強しなければいけないなと感じました。

また、積極的にそして一步踏み出さないといつまでたっても成長できない。ものごとを実現させるためには日々の努力の積み重ねが大切。歯科以外でも学ぶことが多々あり

ました。今回のセミナーは私が歯科衛生士としてこれから歩んでゆくうえでとても大きな影響を与えてくれたと思います。きっとこれから多くの壁が私の前にたちはだかる事だと思いますが、先輩たちの背中を追い、すばらしい歯科衛生士になれるよう一步一步確実に踏みしめて頑張っていきたいと思います。お忙しい中わざわざこのようなセミナーを開いて頂き本当にありがとうございました。また機会がありましたら是非お話をお聞きしたいです。

< 歯科衛生士 高橋典子 様 >

今回初めて徳本さんに医院に訪問していただいてお話を伺いましたが、歯科衛生士として生涯続けるためにはどのようにあるべきか、見つめなおす良い機会になりました。今まで何度か徳本さんにお会いしていますが、患者さんだけではなく周りの歯科医療従事者に影響を与えられる徳本さんの生き方を直接お話して感じる事ができました。私自身はまだ歯科衛生士として臨床を始めてまだ6年ですが、臨床を続けるにつれて患者さんの口腔内を維持していきたいという気持ちが増してきました。患者さんの期待に応え、日々行っている臨床で患者さんの口腔内の健康を維持するためには歯科衛生士としてスキルアップしなければいけないと感じる機会も増えてきました。しかしどのようにスキルアップしていけばいいのか悩んでいましたが、一番大切なことはリスク検査を患者さんのライフスタイルに合わせて活用し、どのように患者さんを導いていくか患者さんと一緒に考えていくことが重要だということ学びました。今回徳本さんとお会いできて、これからの歯科衛生士としての目標が明確になった気がします。私も徳本さんのように周りに影響を与えられる歯科衛生士になりたいです。いつか徳本さんとお会いしたときに少しでも成長できているように頑張りたいと思います。貴重な体験をさせていただいてありがとうございました。今後もよろしくお祈りします。

< 歯科衛生士 佐藤幸子 様 >

徳本さん先日は大変貴重なお話ありがとうございました。

徳本さんの話を聞き、歯科衛生士としての本当の意味での役割を理解できたように思いました。

個々の患者の一番大きなリスクを改善させるために患者を教育し、私たちができることをしてあげる。そのために知識や技術を身につける努力をすること、今私のいるポジションでできる限りのことをしようと思いました。

七月には初めて日吉歯科を見学させえもらうので実際に目で見て体感できることを楽しみにしています。

< 歯科衛生士 小児部 佐藤由紀子 様 >

開業した頃は、院長もスタッフも日々の治療に追われ、毎日が必死だった気がします。熊谷先生の講演を初めて受けたのはそれから5年程経った頃でした。その熊谷先生の講演は、目にしたものの、耳にした事全てに心を打たれ、衝撃的でそして感動的でもありました。

今回、徳本さんと初めてお会いして、そしてセミナーを受けさせて頂き、あの時の感動が再び甦ってきました。徳本さんの歯科衛生士としての生き方・情熱が強く伝わってきました。そして、熊谷先生のお言葉、教え、歯科衛生士に国民の口腔の健康を守る担い手として大きな期待を寄せているということに強く感動しました。

これから自分が歯科衛生士として社会にどのような貢献ができるのかを常に考え、目標を持って毎日取り組んでいきたいと思います。そして私は小児部を担当しますが、低年齢から予防を始めることが生涯、健康な口腔で豊かな生活を送っていける、その基礎となるのだということを、一人でも多くの母親達に伝えていきたいと考えています。

< 歯科衛生士 治療部 篠木 泉 様 >

この度は遠方からわざわざいらして頂きありがとうございました。いつも熊谷先生のお話を聞くたびに考えさせられることではありますが、真の患者利益について再認識させられました。

患者さんに対して DH として絶対に譲れない部分とセルフケアとメンテナンスをいかに継続して頂くか歩み寄る部分とがバランスよく診療されていることが感じられました。

以前、日吉歯科さんを見学実習させて頂いた時は MTM のシステムを学ばせて頂きましたが、今回、徳本さんからは更に踏み込んだサリバテストの判定の仕方や初期治療においての患者教育について細かな部分のお話をご指導頂き、とても参考になりました。

私自身は治療部の DH ですが真の患者利益を念頭において日々の診療にあたりたいと思います。

< 歯科衛生士 小原 絢子 様 >

今回初めて徳本さんに医院に訪問していただき、色々なお話を聞きました。徳本さんは歯科衛生士としてのあるべき姿そのものだと思います。歯科衛生士だけでなく、他のスタッフも全員がいて、チームとして患者さんに口腔の健康を提供するのだと聞き、衛生士業務をしていない私も、真の患者利益のために自分の立場として患者さんに何が出来るかを改めて考えるきっかけになりました。

MTMを実施しても救えなかった1人に注目し落ち込むのではなく、MTMを実施することで救えたもっと大勢に目を向けることとおっしゃっていたのがとても印象的でした。これからもチームとして患者さんの口腔の健康維持に関与できるように頑張っていきたいと思いました。

< 歯科衛生士 小児 松井千花子 様 >

今回のセミナーを聞き、日吉歯科の MTM について再確認できました。今まで曖昧だった点もはっきりすることができ、良かったと思います。

以前、日吉歯科の DH 見学セミナーに参加した際、徳本さんの新人教育の講和を聞き、自分自身とても感動したことを今回のセミナーを聞きながら思い出しました。その時に徳本さんがお話した内容に「初めて勤める歯科医院がその DH の人生を左右する・・・」という話があり、まさしく自分がそうだと思います。幸い私はこの柴田歯科医院に再就職でき、初めて本来の DH という仕事を知りました。そして、DH という職業の素晴らしさを教えていただきました。私は徳本さんに比べるとまだまだ未熟な DH ですが、ワールドスタンダードの DH を目指し日々精進していきたくと思います。

< 歯科衛生士 富沢 弥江 様 >

今回徳本さんに来ていただいて今まであやふやにしていたことや心配だったことが解決することができたのと、初心に戻って考えることができました。

さっそく次の日から教ええいただいたことを患者さんにもお話ししました。自分が疑問に思い解決したことは患者さんにも自身をもって指導することができます。

徳本さんの症例の中での指導内容を聞いていると、短時間でその患者さんに必要な内容をしっかり指導し、結果を出しているように思いました。私はまだまだ一人の患者さんの口腔内を健康にもっていくまで時間がかかってしまっているの、患者さんにあった指導し、その口腔内の健康を管理していけるようこれからの知識や技術、コミュニケーションの面でもっと向上するよう頑張っていきたいです。

徳本さんのお話を聞いて、衛生士であることにさらに誇りをもちこういう歯科医院に勤務することができたことに感謝したいと思います。

徳本さん、ありがとうございました。

<歯科助手 治療部 高橋さおり 様>

今回徳本さんに来ていただき、今まで知っていると思っていたことをきちんと学ぶことができました。

個室になったことにより、自分の部屋以外でどんなことをしているのかわからないので、衛生士が行っているメンテナンスというものがどんなものなのかよくわかっていませんでした。

リスク検査の結果説明もマニュアルどおり進めていくものだと思っていたので、患者さんの状態、生活習慣によってこんなにも幾通りもの枝分かれした因子、改善方法をわかりやすく説明していることは大変なことなのだと思います。

いくつかの症例を見ながら、自分が患者になったような気持ちでお話を聞いていました。

今後アシスタントをしていくなかで自分も知識を増やし、少しでも多くの患者さんがメンテナンスに来院し、健康な口腔内を保っていけるように協力していきたいと思いました。

<歯科衛生士 堀井真弓美 様>

話し方、説明の仕方、考え方など沢山の事を学ばせて頂きました。

取り組んでいかなければならない課題も明確になりとても充実した

セミナーでした。参考にさせて頂きたいことが沢山あったので

早速に取り入れていきたいと思っています。

貴重なお時間ありがとうございました。

<受付 宮野ゆみ 様>

・まずは徳本さんの行動力に驚きました。自分が興味を持ったことに対して、すぐ行動に移す積極性というのは、誰もがやりたいと思いつつもできないことの方が多岐に及ぶ気がします。そうするかしないかで、その後の人生が大きく変わる可能性があるし、人生のチャンスは大事だなと思いました。

「1歩踏み出してみたら、それを助けてくれる人が現れるし、自分にはないものを持ってい

る人と出会う。」という言葉が印象に残りました。

・カリエスや歯周病の成り立ちなど、改めて学ぶことができ貴重な時間だったと思います。また、どんな説明の仕方が患者さんの心を動かすのか、伝え方や話し方で患者さんの気持ちが変わってくることもなるほどと思いました。

・プラークコントロールのお話で、ひとつひとつのプロセスがしっかりしているからこそ（DHの指導、Dr. や治療部の対応も含め）チームで患者さんを教育し、MTMの流れができあがっているのだと実感した。

・「歯ぐきより上は患者さんが、歯ぐきより下はDHが頑張る」という、共に予防していくという姿勢を伝えることは、患者さんにとっても通いやすいし頑張ろうと思えるだろうなあと感じました。

<受付 小玉香織 様>

徳本さんの研修を受け、MTMの流れを詳しく学ぶ事ができ、初めて聞くことがほとんどであったが、とても解り易く知ることができました。

受付として、患者さんの声などをDHに分かりやすく伝えていき、安心して通院できる様に日々学んで行きたいです。

ありがとうございました。

以上